

# 帯広スバル自動車株式会社

令和6年6月現在

業種：自動車小売業  
社員数：社員 37名



住所：〒080-0043  
帯広市西13条北1丁目1  
電話：0155-36-1251  
FAX：0155-35-0667  
HP：https://obihiro-subaru.co.jp/  
事業内容：(株)SUBARU製品の販売、自動車の整備・修理・点検

## 【歴史と沿革】

昭和42年設立。富士重工業株式会社（現株式会社SUBARU）と販売特約店契約を結ぶ。平成元年には、中古車販売専門店として稲田店（現カースポット帯広店）を新設する。新車・中古車の販売はもちろん、自動車保険の販売や車検整備・法定点検・一般整備などを行っている。十勝管内唯一のスバルディーラーであり、お客様の良きパートナーとしてカーライフを豊かにし、お客様に「安心と楽しさ」をご提供するブランドとして「No.1」を目指し、全社員一丸となって日々努力している。

## 【法人内の障がい者雇用状況】

(R6.6)

社員 37名（常勤換算 37名）

障がい者雇用 1名

障がい者雇用率 2.7%

## Interview

### 障がい者雇用を始めるまでの経緯

#### 障がい者雇用について

以前に聴覚障がいの方が働いていましたが、他の社員同様に仕事をしてきたため、障がい者雇用という意識がなかったのが正直なところでした。

今回の雇用は、車の磨きをしていた社員の退職のタイミングで、縁あって精神障がいの方を雇用することになりましたが、精神障がいのイメージがもてなく正直戸惑いがありました。

「会って見ないとわからない」「やってみないとわからない」という気持ちで始めた雇用の動きでしたが、ご本人に会い不安が解消されました。

今後の障がい者法定雇用率の引き上げを考えると当社も対象となってくるため、良いきっかけだったと思っています。



帯広スバル自動車 株式会社  
取締役総務部長  
石原 寛

## 障がい者雇用の進め方

障がいのある方のことも、障害者専用求人のおげ方も分からないことだらけのスタートだったため、ハローワークに行き制度や求人票の留意点を伺いました。

今回の雇用で感じたのは失敗することを考えるよりも一歩進んでみようという事です。

障がいのある方に接することで一緒に働く具体的なイメージが持てます。そのため、見学・体験はとても有意義だと感じます

ここが POINT !



## 制度について

### トライアル

・・・トライアル雇用助成金

### JC

・・・職場適応援助者(ジョブコーチ)

令和7年1月入社(採用時57歳)

所属:カースポット帯広

精神障がい(精神3級)

- ・令和6年10月 実習(3日間)
- ・令和6年12月 面接
- ・令和7年1月 採用

仕事の内容:

- ・展示車の洗車、清掃 など



元々腰が悪く、入院・手術をし、落ち着いてから就職となったのですが、体調面にもいつも配慮をいただいております。とてもありがたいと感じています。

## 雇用の際にした配慮や体制づくりについて

- ◆真面目で手際も良く、丁寧な仕事をしてくれるため、本当に助かっています。
- ◆不明点などがあれば都度確認してくれるため、お互いコミュニケーションもとれ、安心して任せることができます。



1台1台を集中して洗車・清掃することで、仕上がりに満足感が得られます。



複数の仕事の経験がありますが、自分に合う仕事に出会えました

## 雇用の際にした配慮や体制づくりについて

- ◆毎日挨拶を交わし様子の確認はしていますが、つかず離れずの関係性を意識しています。
- ◆仕事の組み立てを自分で調整が出来る方のため、一人で仕事出来る環境もあっていると感じます。

## 障がい者雇用を通じて感じていること

障がいの特性は一人一人違うと聞かため、直接かかわる時間を通して、その方の苦手なことや能力が発揮できる方法を話し合えると良いと思います。

どの業界も人材不足のため、障がいがあっても活躍してくれる方がいるなら、まずは会ってみることから初めてみることをお勧めします。